

# 2024年度 森記念奨学金募集要項

一般財団法人 東洋水産財団

## 1. 趣 旨

一般財団法人東洋水産財団(以下、本財団という)は、日本国内の大学、大学院に在学し、食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、有為な者であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学援助を行うことをもって、食品科学に関する見識を深め、食品分野で活躍する人材を育成することを目的とします。

## 2. 特 徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1)奨学金は給与とし、原則として、返済の義務はありません。
- (2)奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。

## 3. 奨学生の応募資格

本国内の大学及び大学院に在学している者であって、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者と認められる者。  
各大学5名以内とし、過去に本財団の奨学生となった者も応募資格を有します。

## 4. 採用人数

180名程度

注：各大学から5名以内の採用とします。

## 5. 奨学金の額と給与の方法

### (1) 給与金額

月額 5万円

### (2) 給与の期間

奨学生に採用したときから、1年間を限度とします。

### (3) 給与の方法

奨学金は、3カ月毎の一定日に交付するものとします。

(本人名義の銀行等の預金口座に入金します。)

注：給与に当たっては、4月分から遡って、支給します。

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

- (1)休学し、又は長期にわたって欠席したとき
- (2)学業又は性行などの状況により、指導上必要があると認めるとき
- (3)退学したとき
- (4)傷い、疾病などのため成業の見込みがなくなったとき
- (5)学業成績又は性行が不良となったとき
- (6)奨学金を必要としない理由が生じたとき
- (7)奨学生として適当でない事実があったとき
- (8)在学期間で処分を受け、学籍を失ったとき
- (9)その他奨学生としての資格を失ったとき

## 7. 手 続

### (1) 提出書類

- ①学内選考用奨学金申請書
- ②成績証明書…4月3日(水)以降に学生支援課②, ③番窓口または所属の学務係にある証明書発行端末から各自で発行してください。
- ③令和5年度(非)課税証明書…別紙「奨学金学内選考(家計審査)における必要書類について」を参照してください。

※学内選考通過者は、財団用の応募書類を作成していただきます。

### (2) 提出先

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係  
(総合教育研究棟A棟1階①番窓口)  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
TEL: 025-262-7337 FAX: 025-262-7167  
MAIL: shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

※書類は窓口または郵送(簡易書留)にて提出してください。

### (3) 応募締切

令和6年5月23日(木) ※必着

### (4) 本財団の奨学金受付窓口

〒108-0075  
東京都港区港南二丁目13番40号 東洋水産株式会社内  
一般財団法人 東洋水産財団 事務局  
アドレス: [jimukyoku@toyosuisanzaidan.or.jp](mailto:jimukyoku@toyosuisanzaidan.or.jp)  
一般財団法人東洋水産財団ホームページ <http://www.toyosuisanzaidan.or.jp>  
**ご質問がある場合は、大学の窓口経由でメールにてお問合せ下さい。**  
応募者本人からのお問い合わせはご遠慮下さい。

## 8. 奨学生の決定

- (1) 奨学生の決定は、本財団の奨学生選考委員会の選考を経て理事長が行い、その結果を7月下旬から8月上旬に学内の窓口宛へ郵送でご連絡する予定です。
- (2) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。
- (3) 選考基準については本財団のホームページ「森記念奨学生選考基準書」をご参照願います。

※ご提出いただいた書類に記載されている情報は、奨学生の選考およびそれに関する業務の範囲内で使用します。

以上

## 森記念奨学金奨学生選考基準書

- ・ 出願する年の4月現在、日本国内の大学第1学年以上、大学院修士課程または博士課程に在学している者  
但し、当年度9月に卒業する者は除く。
- ・ 食品科学に関する分野を専攻、研究している者
- ・ 経済的に学業の継続が困難と認められる者
- ・ 学業成績、人物ともに優れている者
- ・ 指導教員等の推薦する者

経済的困難者は以下の家計基準により判断する。

なお、主たる家計支持者とは、父母がいる場合は父母双方、父母がいずれかの場合はその片方、父母がいない場合は家計を支えている者のことをいう。

### ● 給与所得者の世帯（年間の収入額）

- (1) 世帯人数が3人以下の場合、主たる家計支持者の収入の合計が800万円以下であること
- (2) 世帯人数が4人以下の場合、主たる家計支持者の収入の合計が900万円以下であること
- (3) 世帯人数が5人以上の場合、主たる家計支持者の収入の合計が1,000万円以下であること

### ● 給与所得者以外の世帯（年間の所得金額）

- (1) 世帯人数が3人以下の場合、主たる家計支持者の所得金額の合計が480万円以下であること
- (2) 世帯人数が4人以下の場合、主たる家計支持者の所得金額の合計が540万円以下であること
- (3) 世帯人数が5人以上の場合、主たる家計支持者の所得金額の合計が600万円以下であること
- (4) 家計支持者が2名の場合、資産額が2,000万円未満、家計支持者が1名の場合、資産額が1,250万円未満であること

※主たる家計支持者が給与所得者と給与所得者以外の混在する場合は総合的に判断する。

- ・応募者多数の場合は、
  - ①経済的状況から学業の継続が困難である可能性が高いと認められる者を優先して、奨学生に採用する。
  - ②研究内容や専攻している学問の内容を配慮し、食品科学の発展に資すると考えられる者を優先して、奨学生に採用する。
  - ③より多くの大学、大学院から奨学生を採用できるように配慮する。

以上

## 学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名： 一般財団法人東洋水産財団（森記念奨学金）					
フリガナ			年齢	生年月日	学籍番号		
氏名	[ 男・女 ]		才	年 月 日生			
所属	学部	学科	年	年 月 入学			
	研究科	専攻		[ 修士 博士課程 ]	年 月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒						
連絡先	携帯電話:						
	E-mail:						
家族住所	〒						
<p>◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。                  ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。</p>							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[ 無・申請中・受給中 ]	[ I 区分・II 区分・III 区分・支援区分外 ]		期間: ~ 年 月 月	
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[ 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[ 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[ 給付・貸与 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
		奨学金名:	[ 給付・貸与 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	前年度授業料免除		前期:[ 申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・全額免除・不許可 ] 後期:[ 申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・全額免除・不許可 ]				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。		[ はい・いいえ ]	「はい」を選択した場合		年度受給		
本人	通学別:[ 自宅・自宅外 ]						
家族情報	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等		生計維持者の扶養親族
		父					/
		母					
	父子・母子 世帯 ( 年 月 死亡・生別 )						
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	生計維持者の扶養親族	
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]		
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]		
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]		

## 学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

添付書類	<input type="checkbox"/> 成績証明書(本人分)	<input type="checkbox"/> 令和5年度(非)課税証明書(別紙参照)
------	-------------------------------------	--

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[        ]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

## 学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名：〇〇〇奨学財団				
フリガナ	ニイガタ タロウ		年齢	生年月日	学籍番号	
氏名	新潟 太郎	(男) 女 ]	〇〇 才	20XX年〇月〇日 生	T24XXXXX	
所属	〇〇 (学部) 〇〇 (学科) 研究科 専攻	[ 修士 博士課程 ]	〇年	2024年 4月 入学 202X年 3月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒 000-0000 新潟県〇〇市〇区〇〇 アパート名(部屋番号)					
連絡先	携帯電話: 090-0000-0000 E-mail: *****@*****.jp					
家族住所	〒 000-0000 〇〇県〇〇市〇区〇〇					
<p>◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。</p>						
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[ 無・申請中・(受給中) ]	[ (I区分・) 区分・III区分・支援区分外 ]	期間: 2024年 4月 ~ 年 月	
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[ 無・申請中・(受給中) ]	月額 5.1 万円	期間: 2024年 4月 ~ 年 月	
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[ 無・(申請中)・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月	
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[ 給付・貸与 (無) 申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月	
		奨学金名:	[ 給付・貸与 (無) 申請中・受給中 ]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月	
	前年度授業料免除		前期: [ (申請無) 1/3免除・半額免除・2/3免除・全額免除・不許可 ] 後期: [ 申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除 (全額免除)・不許可 ]			
過去に本奨学金を受給したことはありますか。		[ はい (いいえ) ]	[ はい ] を選択した場合	年度受給		
本人	通学別: [ 自宅 (自宅外) ]					
家族情報	続柄	氏名	年齢	勤務先等	生計維持者の扶養親族	
	父	新潟 一郎	〇〇	株式会社●●●	/	
	母	新潟 花子	〇〇		/	
	父子・母子 世帯 ( 年 月 死亡・生別 )					
	姉	新潟 良子	25	株式会社〇〇〇	×	
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	
				[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	

## 学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	新潟 太郎
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	必ず応募者本人が具体的に 記入してください。

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書(本人分)	<input checked="" type="checkbox"/> 令和5年度(非)課税証明書(別紙参照)
------	--	---

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[        ]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。



## 【別紙】

### 奨学金学内選考（家計審査）における必要書類について

**家計支持者2人分（原則として父母の2人分。ひとり親の場合は1人分）**について、以下の書類を提出してください。

該当事項	証明書等	発行所
奨学金の申請を希望する者全員	・各生計維持者分の「令和5年度（非）課税証明書（令和4年1月1日～12月31日に係る記述）」の写し  ※収入がない場合でも「非課税証明書」の提出が必要です。 ※「所得のみ記載されている証明書」や「税額のみ記載されている証明書」では代用できません。	市区町村

※審査において必要な情報に不足がある場合、上記以外の書類の提出を追加で依頼することがあります。予めご了承ください。

※不明な点は、学務部学生支援課奨学支援係までお問合せください。（Tel 025-262-7337）